

良寛と馬

島田忠夫

良寛さまは、越後の國の名高いお坊さんでした。大それた子も好きで、村の子もたまたと、鬼つきをしたり、鬼ごっこなどをし、他愛もなく遊ぶのでした。

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

良寛さまは、また、大それたお坊さんが好きで、お酒をのんだりしました。良寛さまは、また、大それた歌を詠むことが上手で、良寛さまは、よく、

示兒曹

珠雲 小野務平

協力同僚諸君 艱難撲滅 人生畢竟重忠孝 努力唯當期大成

住田 陸風 僕のうちとも知らぬ間に みの蟲はみんなにはたか されて

弟が傍から 『みの蟲め この杉の木も、あの紅 葉も、みんな枯らさうとする んだよ』

せつかく苦心して みの蟲は家を造つたのに しておとなしく ぶらんこしてゐるのに 僕は何も！

初夏や日覆真白き山の 潮聲硯静抄帳 ○穂麦 水明選

初夏や日覆真白き山の 潮聲硯静抄帳 ○穂麦 水明選

初夏や日覆真白き山の 潮聲硯静抄帳 ○穂麦 水明選

初夏や日覆真白き山の 潮聲硯静抄帳 ○穂麦 水明選

初夏や日覆真白き山の 潮聲硯静抄帳 ○穂麦 水明選

初夏や日覆真白き山の 潮聲硯静抄帳 ○穂麦 水明選

誰が殺したか

今野賢三作

龍造寺 龍造 第二の殺人 (十五) 星野は、伯衛と相対した 『どうやうしたか？』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『うま、ゆきました、花村 刑事が拘引しようといふ危 機一髪とこへうまく間に 合ひました』

星野は、こゝろをこらして訊い 『どうやうしたか？』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『それはよかつたね、それ だ、拘引は中止されたといふ ことだね……』

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

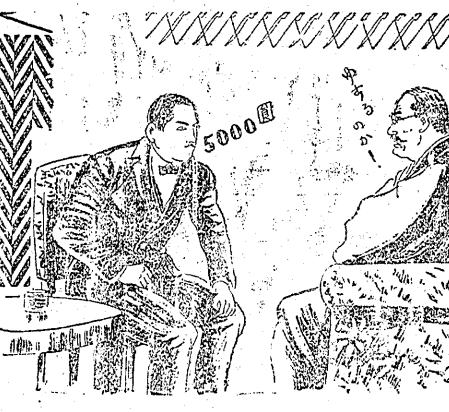
『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い



伯衛は、こゝろをこらして訊い 『さうか、今日だけの……』

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

『さうか、今日だけの……』 伯衛は、こゝろをこらして訊い

盛夏の旅行に

三井タクシー

素晴しい乗心地の！ 三井タクシー 是非御利用御用命の程を御願申 します。

宮川平乗合自動車 直通開始 七月二十日ヨリ

尼子自動車部 盛夏の旅行に 素晴しい乗心地の！

三井タクシー 電話六八五番

宮川平乗合自動車 直通開始 七月二十日ヨリ

尼子自動車部 盛夏の旅行に 素晴しい乗心地の！

三井タクシー 電話六八五番

宮川平乗合自動車 直通開始 七月二十日ヨリ

尼子自動車部 盛夏の旅行に 素晴しい乗心地の！

三井タクシー 電話六八五番

高久病院

院長 高久忠

平町田町電五三

胃腸科 皮膚科 性病科

花柳病科 性病科 皮膚科

胃腸科 皮膚科 性病科

花柳病科 性病科 皮膚科

胃腸科 皮膚科 性病科

花柳病科 性病科 皮膚科

胃腸科 皮膚科 性病科

花柳病科 性病科 皮膚科

胃腸科 皮膚科 性病科

波難院

内小科

入院 自炊の便あり

平町大町 電話五〇二番

波難院 院長 陸波

波難院 院長 陸波

波難院 院長 陸波

波難院 院長 陸波

波難院 院長 陸波

波難院 院長 陸波

波難院 院長 陸波

波難院 院長 陸波

白馬の雪

石城酒造組合

優等入選

平町三丁目

白馬の雪

白馬の雪

白馬の雪

白馬の雪

白馬の雪

白馬の雪

白馬の雪

白馬の雪

移轉改名御披露

近江屋

本店 廣善三郎

電話七二二番

近江屋

近江屋

近江屋

近江屋

近江屋

近江屋

近江屋

近江屋

石炭

阿部石炭商店

電話三七七番

阿部石炭商店

阿部石炭商店

阿部石炭商店

阿部石炭商店

阿部石炭商店

阿部石炭商店

阿部石炭商店

阿部石炭商店

阿部石炭商店

大谷時計病院

電話一九番

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

大谷時計病院

精神科

郡山脳病院

電話九二五番

郡山脳病院

郡山脳病院

郡山脳病院

郡山脳病院

郡山脳病院

郡山脳病院

郡山脳病院

郡山脳病院

郡山脳病院

早くも炎上後三年目

名刺赤井藥師例祭迫る

今年も往復十本の臨時列車運轉
炎上後三年目に當る名刺赤井如く同慶寺本、赤井六井、赤井七井の例祭は、本臨時列車運轉の事に決り、二十八日(舊七月三十日)定したと
臨時列車運轉の事に決り、二十八日(舊七月三十日)定したと
臨時列車運轉の事に決り、二十八日(舊七月三十日)定したと

内務技師事務所 郡下主要港灣視察

期待を深むる地元民
内務省港灣課の職重技師、武者路君が既報の如く二基内務省が本年度豫算に十一日奉命郡下二日大石計上する事になつたので地土木課長、木村技師並に小元關係者は今回の視察に江名、四倉、小名濱の三港灣を視察するものと期待を深むる地元民

北日本庭球大會に 磐中平商軍優勢

磐中平商軍優勢
北日本庭球大會に、磐中平商軍優勢、磐中平商軍優勢、磐中平商軍優勢

大舉應援七十名 平局軍堂々出陣

大舉應援七十名 平局軍堂々出陣
平局軍堂々出陣、大舉應援七十名、平局軍堂々出陣

深夜の寺に試膽會

深夜の寺に試膽會
深夜の寺に試膽會、深夜の寺に試膽會、深夜の寺に試膽會

夫の急逝を苦しむ 狂つた女房毒死

夫の急逝を苦しむ 狂つた女房毒死
夫の急逝を苦しむ、狂つた女房毒死、夫の急逝を苦しむ

意外強盗の餘罪

意外強盗の餘罪
意外強盗の餘罪、意外強盗の餘罪、意外強盗の餘罪

大小の悪は躍る

大小の悪は躍る
大小の悪は躍る、大小の悪は躍る、大小の悪は躍る

明大講演會 開催を機に

明大講演會 開催を機に
明大講演會、開催を機に、明大講演會

百以上は判断つかぬ

百以上は判断つかぬ
百以上は判断つかぬ、百以上は判断つかぬ、百以上は判断つかぬ

話閑暑殘

話閑暑殘
話閑暑殘、話閑暑殘、話閑暑殘

秘められた石城の原始郷

秘められた石城の原始郷
秘められた石城の原始郷、秘められた石城の原始郷、秘められた石城の原始郷

買ひ物

買ひ物
買ひ物、買ひ物、買ひ物

買ひ物

買ひ物
買ひ物、買ひ物、買ひ物

買ひ物

買ひ物
買ひ物、買ひ物、買ひ物

丹野齒科醫院

丹野 淳 夫
平野前 電話三八五番

大和田醫院

耳鼻科 咽喉科 専門
平野前 電話一七〇番

木村病院

婦人科 外科 産科
平野前 電話一六四番

上田醫院

入院隨意 (自炊の便あり)
平野前 電話二一九番

丹野齒科醫院

丹野 淳 夫
平野前 電話三八五番

吉田眼科病院

眼科 専門
平野前 電話二一九番

大和田醫院

耳鼻科 咽喉科 専門
平野前 電話一七〇番

木村病院

婦人科 外科 産科
平野前 電話一六四番

上田醫院

入院隨意 (自炊の便あり)
平野前 電話二一九番

丹野齒科醫院

丹野 淳 夫
平野前 電話三八五番